

地域経済分析システム（RESAS）から見た岩瀬地区の状況

令和3年12月6日

鈴木龍京中小企業診断事務所

中小企業診断士 鈴木 龍京

目次

1. はじめに.....	1
2. 岩瀬地区の概要.....	1
3. 人口分野の分析.....	2
(1) 広域.....	2
(2) 狹域.....	3
(3) 推移・構成.....	5
4. 観光分野の分析.....	9
(1) 人気スポット分析.....	9
(2) 宿泊者分析.....	13
(3) 外国人訪問分析.....	13
(4) 滞在人口分析.....	19
(5) 滞在人口推移.....	22
(6) 流動人口	25
5. 産業分野別の分析	26
(1) 事業所立地動向.....	26
(2) 有効求人倍率	29
6. むすび	30

地域分析システム（RESAS）からみた岩瀬地区の状況

1. はじめに

地域分析システム（RESAS :Regional Economy (and) Society Analyzing System）は、地方創世の様々な取り組みを情報面から支援するために、経済産業省と内閣官房（まち・ひと・しごと創生本部事務局）によって提供している。現在 RESAS は、「人口分析マップ」「地域経済循環マップ」「産業構造マップ」「企業活動マップ」「消費マップ」「観光マップ」「まちづくりマップ」「医療・福祉マップ」「地方財政マップ」の9つで構成されている。

今回の報告では、RESAS の「人口分析マップ」「産業構造マップ」「観光マップ」のデータを基礎として、岩瀬地区（須賀川市、鏡石町、天栄村）及び福島県の地域の観光分野及び産業分野の分析をしていくことを目的とする。

2. 岩瀬地区の概要

ここでは、岩瀬地区の概要を確認する。主に須賀川市、鏡石町及び天栄村の各地域の特徴についてまとめていく。

① 須賀川市

福島県中通り地方中部の市。郡山市の南に接する。市域の中東部を阿武隈川が流れ、その支流釈迦堂川などの流域や台地に耕地があり、多彩な農業生産が展開する。水稻、蔬菜などを栽培し、とくにキュウリの生産が急増している。明治以降、須賀川医学校や民営たばこ工場などが設立され、工業も発達した。須賀川北部工業団地やテクニカルリサーチガーデンなど大規模な工業団地がある¹。

② 鏡石町

福島県中南部、岩瀬郡にある町。町域は矢吹原の台地上に広がり、昭和初期までは純農村であった。明治13年に宮内省の開墾所が設置され、その事業は現在の岩瀬牧場や岩瀬農業高校などの形で残った。第二次世界大戦後、羽鳥用水による開田、工場の立地、住宅地開発などにより人口増をみた。稲作のほか、キュウリ、リンゴ栽培が盛ん²。

③ 天栄村

福島県中通り地方南部、岩瀬郡の村。村域は奥羽山脈の東西両斜面に広がる。近世はほぼ白河藩領で、また茨城街道が通じ、牧之内はその宿場であった。米作中心の農村で、近年ではキュウリなど野菜栽培が増えている。羽鳥湖と二岐、岩瀬湯本両温泉を含めた地域は大川羽鳥県立自然公園に指定されている³。

¹ コトバンク抜粋

² 同上

³ 同上

3. 人口分野の分析

RESAS による人口分析は、総人口、男女別人口、世帯数、1 世帯あたり人口について、総数、増減数、増減率を 500m メッシュ単位でヒートマップにより把握することができる。今回の調査では、増減率を広域で調査した場合、増減率を狭域に調査した場合、その他に人口の推移と人口による年代の構成数の 3 つの分野から調査する。

(1) 広域

須賀川市は東西に長く、中心部を南北に JR 東北本線が通っており、須賀川市の人口は、JR 須賀川近辺に集中している。鏡石町の中心を、JR 東北本線が通っている。人口は、鏡石町駅近辺に集中している。天栄村では、目立って人口が集中するエリアは見当たらぬい。

また、2050 年予想では、どの地域においても、集中するエリアがみられなくなっている。

図 1 現在の岩瀬郡の人口分析（広域）

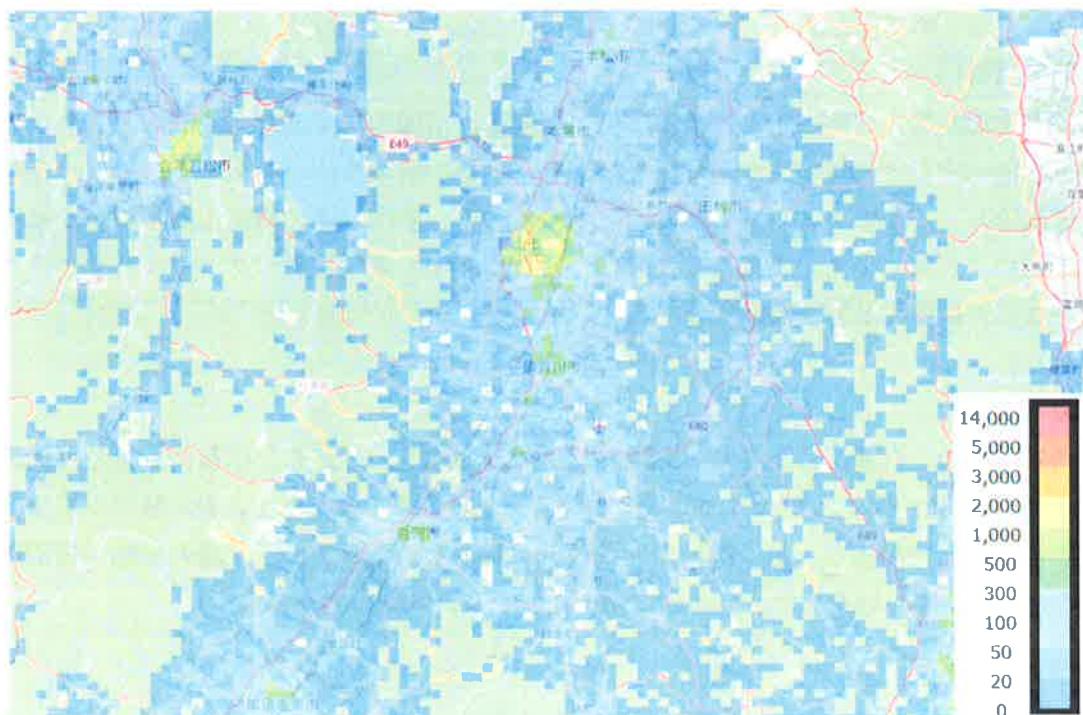
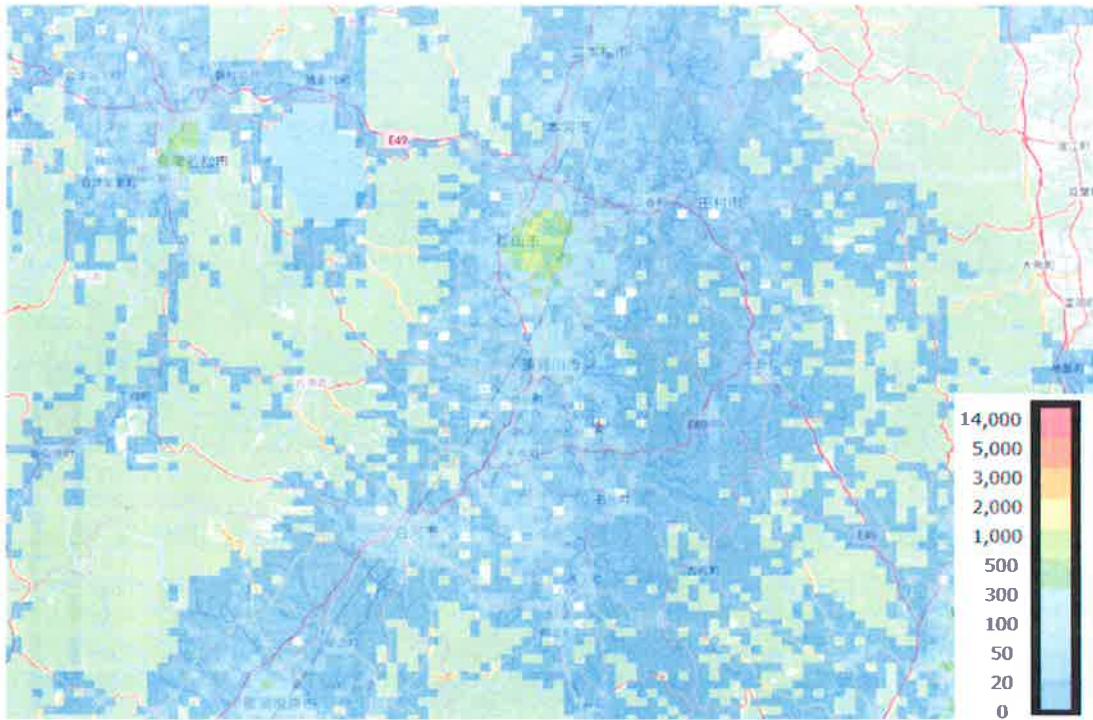


図2 2050年予想 岩瀬郡の人口分析（広域）



(2) 狹域

先ほど調査した人口分布のヒートマップを拡大したものである。須賀川市については、JR 須賀川駅付近に人口は集中しており、特段突出するエリアは確認できなかった。JR 鏡石駅付近に人口が集中しており、特段突出するエリアは確認できなかった。天栄村については、目立つエリアの確認できなかった。

また、2050年の人口分布の調査を行なったものの、全ての市町村で集中するエリアがみられなかった。

図3 現在の須賀川市の人団分析（狭域）

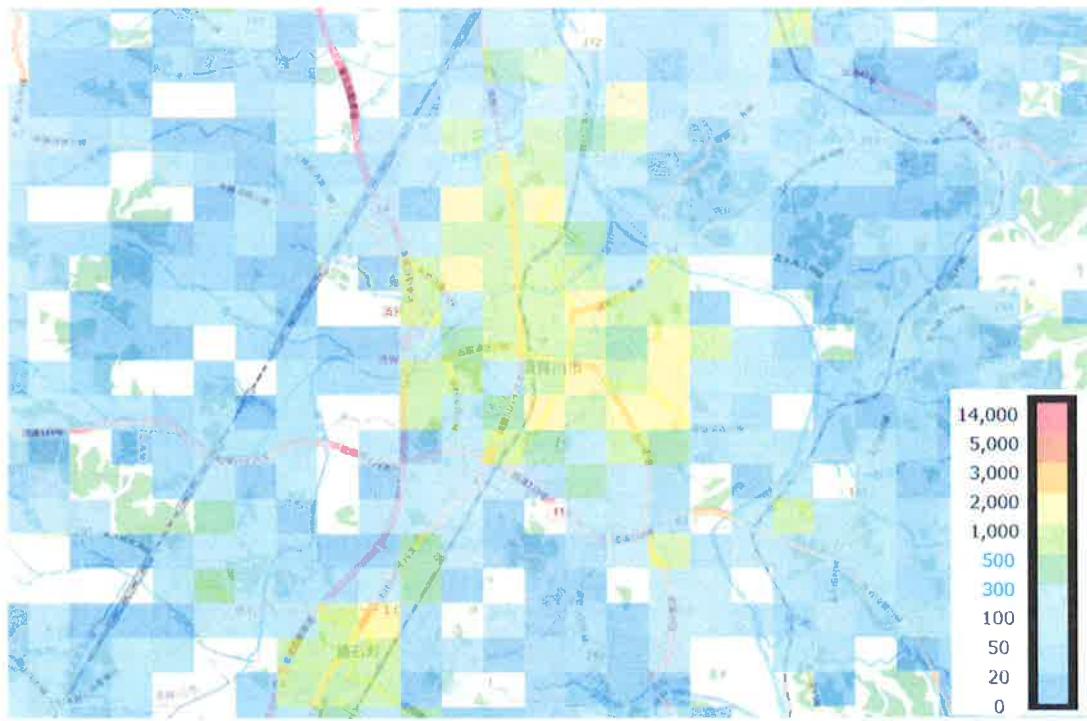


図4 現在の鏡石町の人団分析（狭域）

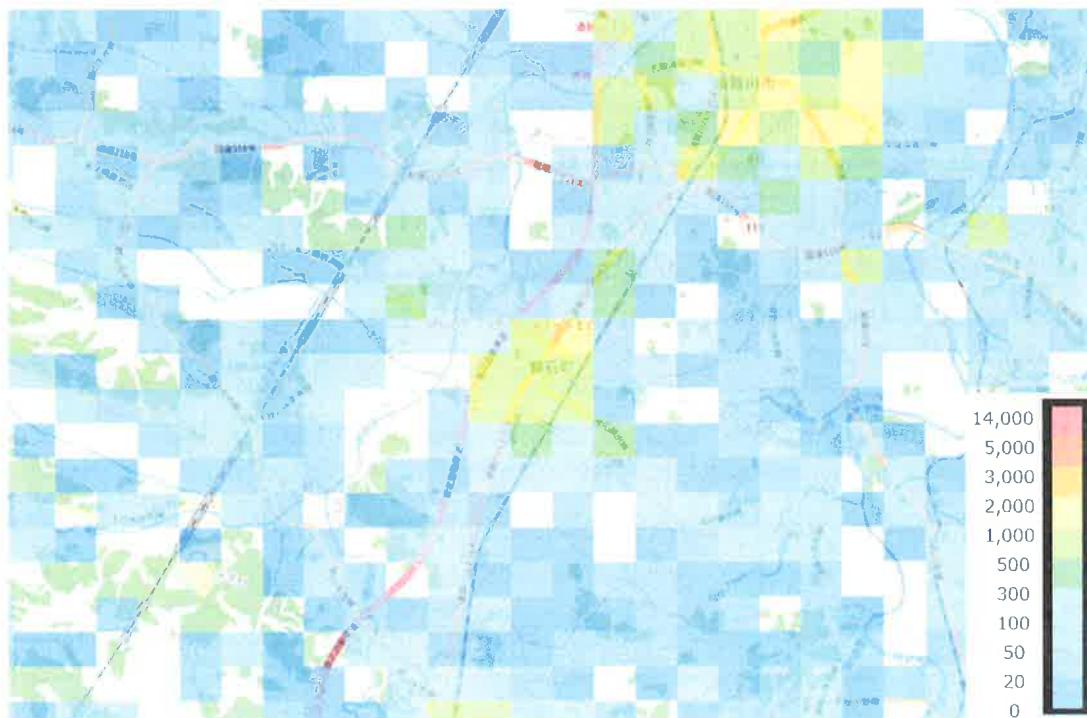
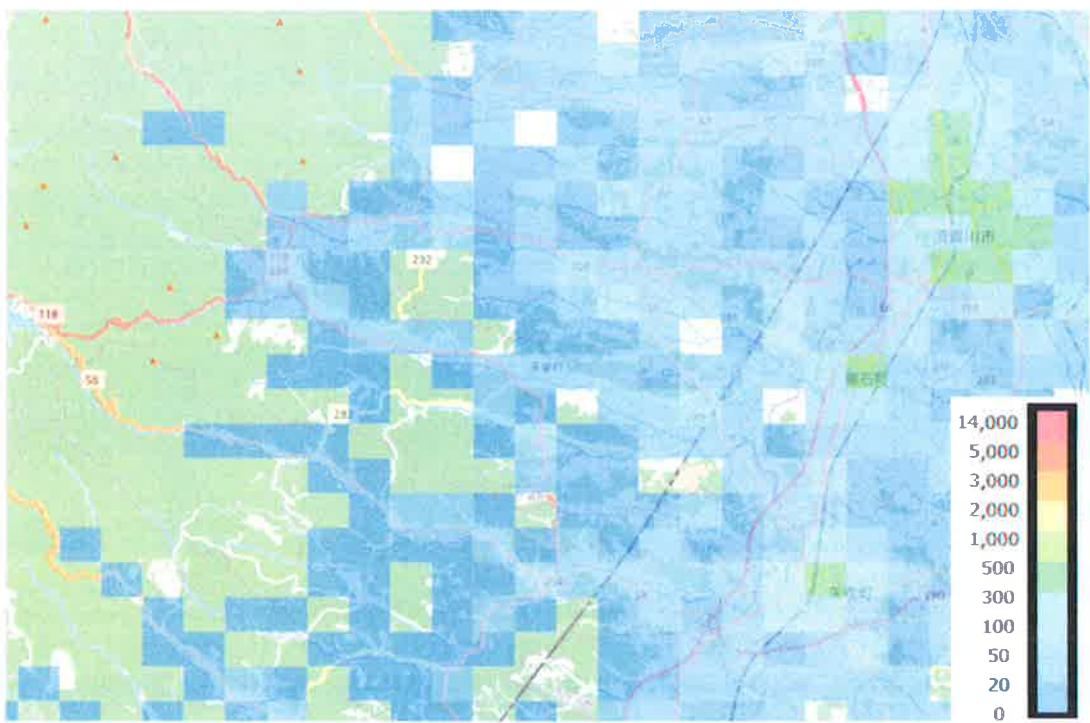


図 5 現在の天栄村の人口分析（狭域）



(3) 推移・構成

須賀川市の人口推移（図 6）を確認すると、年少人口及び生産年齢人口は緩やかに下降している。1998 年に、年少人口と老人人口が逆転している。また、人口構成（図 7）を確認すると、老人人口は、25.3%を占めている。男女ともに、60～69 歳の人口が最多となる結果となった。

鏡石町の人口推移（図 8）を確認すると、年少人口及び生産年齢人口は緩やかに下降している。2000 年に、年少人口と老人人口が逆転している。また、人口構成（図 9）を確認すると、老人人口は、25.15%を占めている。男女ともに、60～69 歳の人口が最多となる結果となった。老人人口は、女性の方がやや多い結果となっている。

天栄村の人口推移（図 10）を確認すると、年少人口及び生産年齢人口は 1995 年を境に下降している。1995 年に、年少人口と老人人口が逆転している。また、人口構成（図 11）を確認すると、人口の 30.1%を占めている。男女ともに、60～69 歳の人口が最多となる結果となった。老人人口は、女性の方が多く占めている。

図6 須賀川市の人口推移

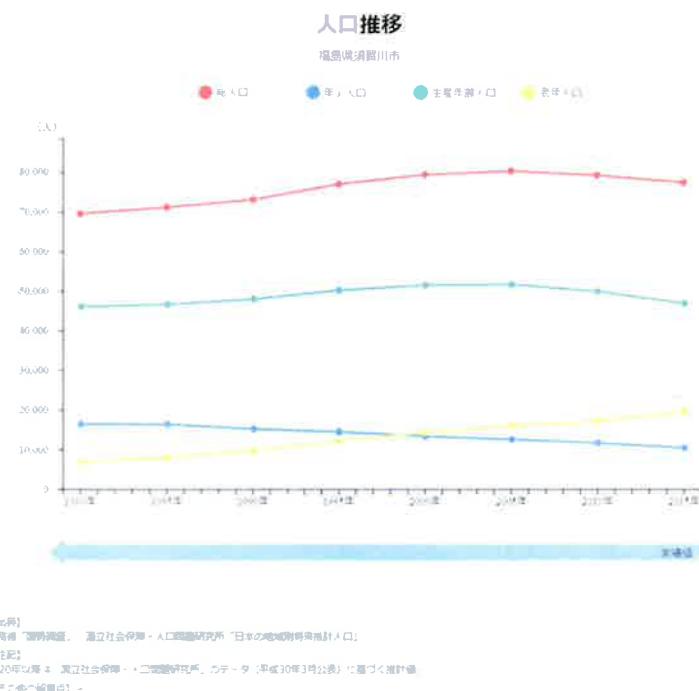


図7 須賀川市の人口構成

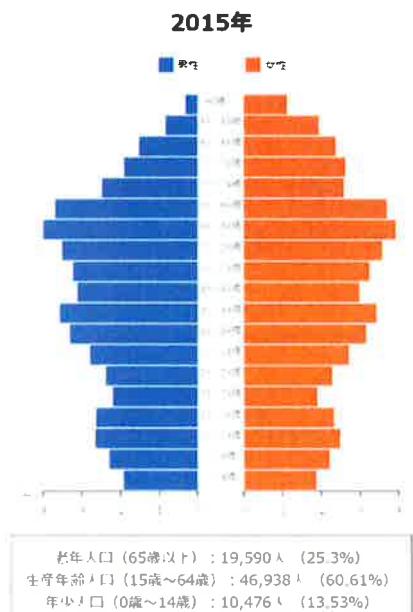


図8 鏡石町の人口推移

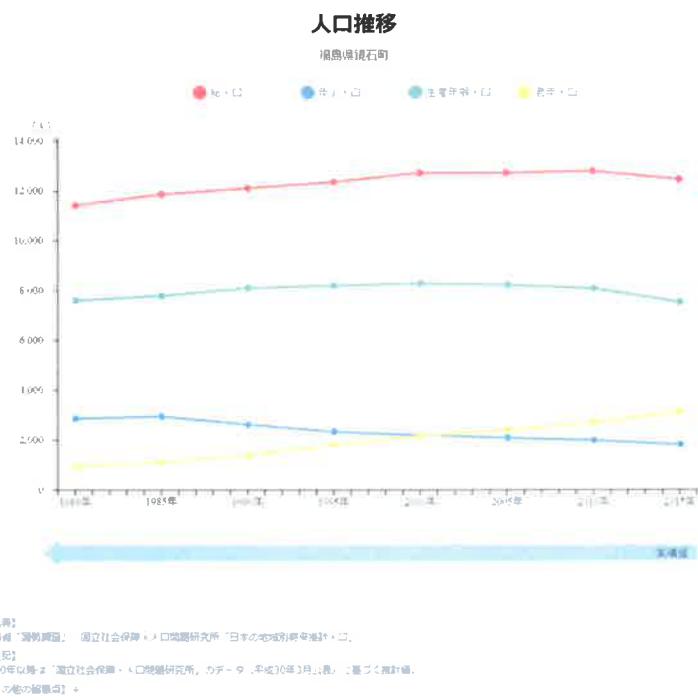


図9 鏡石町の人口構成

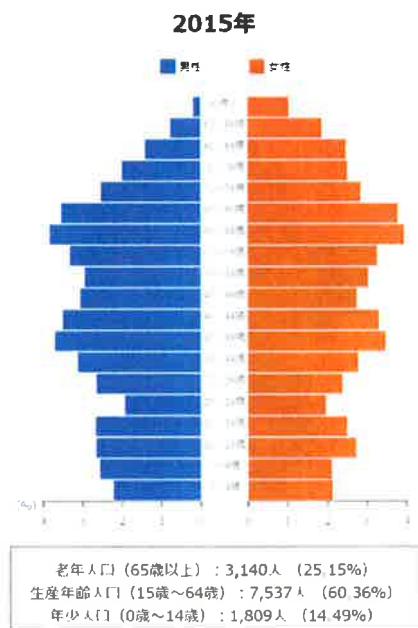


図 10 天栄村の人口推移

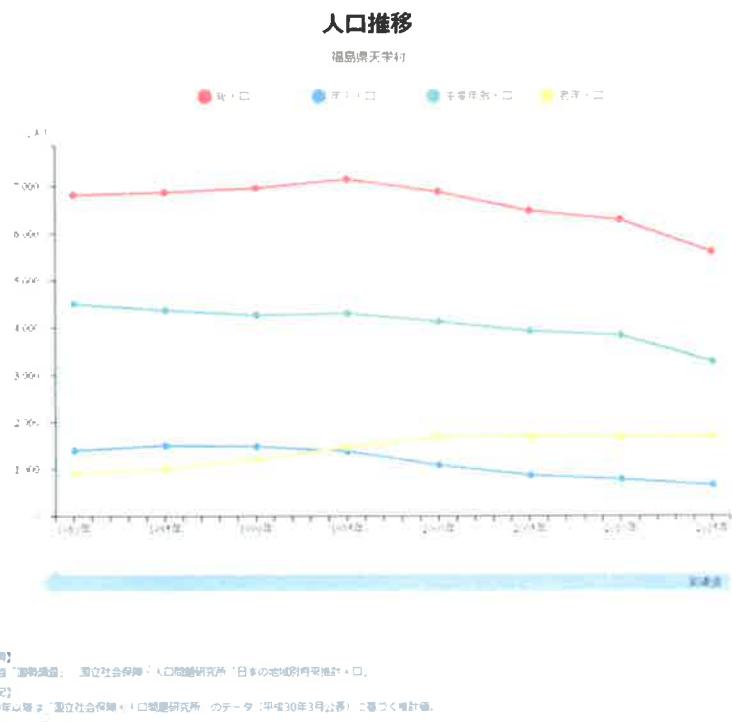
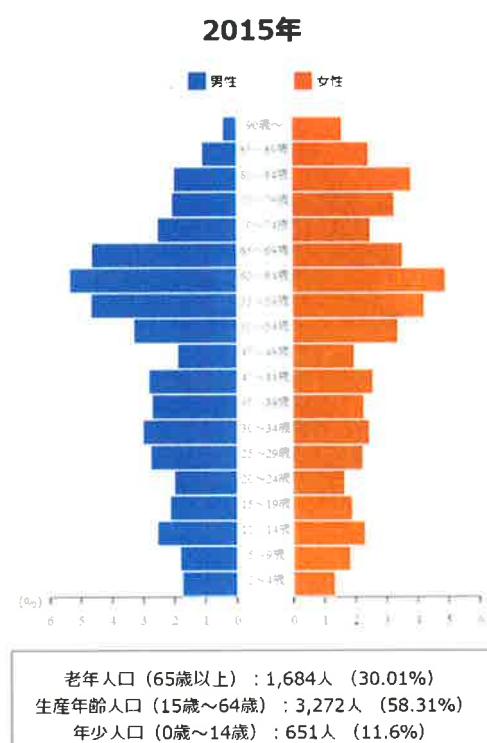


図 11 天栄村の人口構成



4. 観光分野の分析

(1) 人気スポット分析

RESAS では、月間約 3,900 万人が利用するナビタイムのデータを使って経路検索された指定地域内の目的地を把握することができ、指定地域内の検索された目的地の一覧やその推移をグラフで見ることが可能である。このようなデータから、岩瀬地区の人気スポットについて分析していく。

① 須賀川市

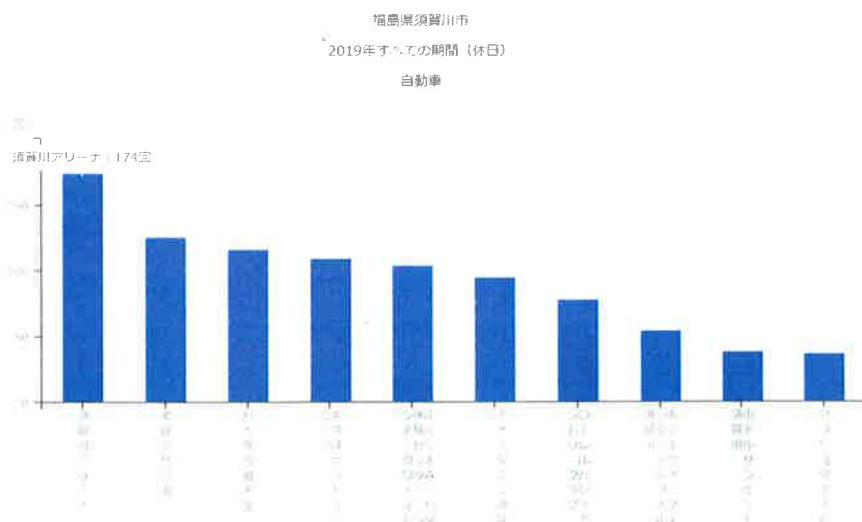
須賀川市の検索ランキングは、以下のとおりである。第 1 位「須賀川アリーナ」、第 2 位「須賀川牡丹園」、第 3 位「おとぎの宿 米屋」、第 4 位「宇津峰カントリークラブ」、第 5 位「ふくしま森の科学体験センター ムシテックワールド」、第 6 位「イオンタウン須賀川」、第 7 位「ローレルバレイカントリークラブ」、第 8 位「ホテルウイングインターナショナル須賀川」、第 9 位「ホテルサンルート須賀川」、第 10 位「ひばり温泉ホテル」の順となっている。

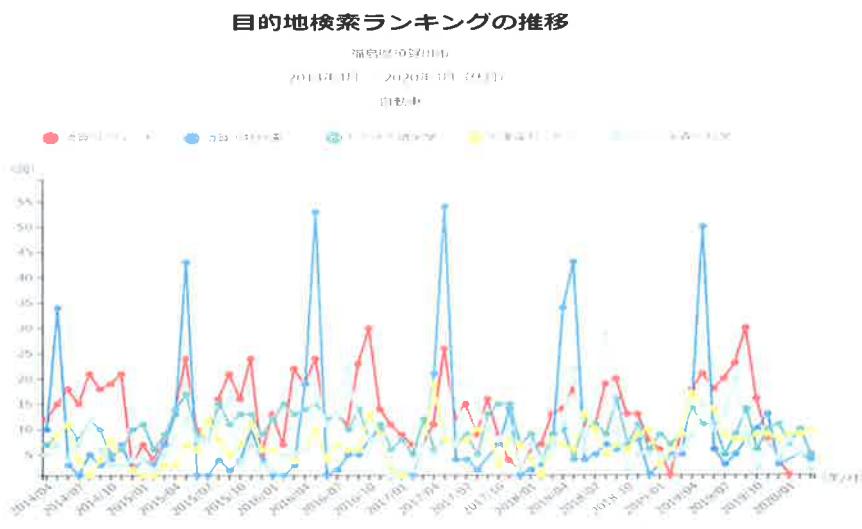
第 1 位の「須賀川アリーナ」への検索については、毎年 4~11 月にかけて検索数が伸びているが、毎年 12 月~2 月までの利用頻度が下がっている。

第 2 位の「須賀川牡丹園の牡丹」が、4 月末から 5 月に掛けて見頃となるため、毎年その時期に検索が集中している。それに伴い、宿もこの時期は、他地域からの観光客が多いため、須賀川市でのお金の使用が増えることが想定される。

全体的に春、夏、秋にかけて検索数が伸びていることがうかがえるが、冬になると検索数が下降していることが課題である。

指定地域の目的地一覧



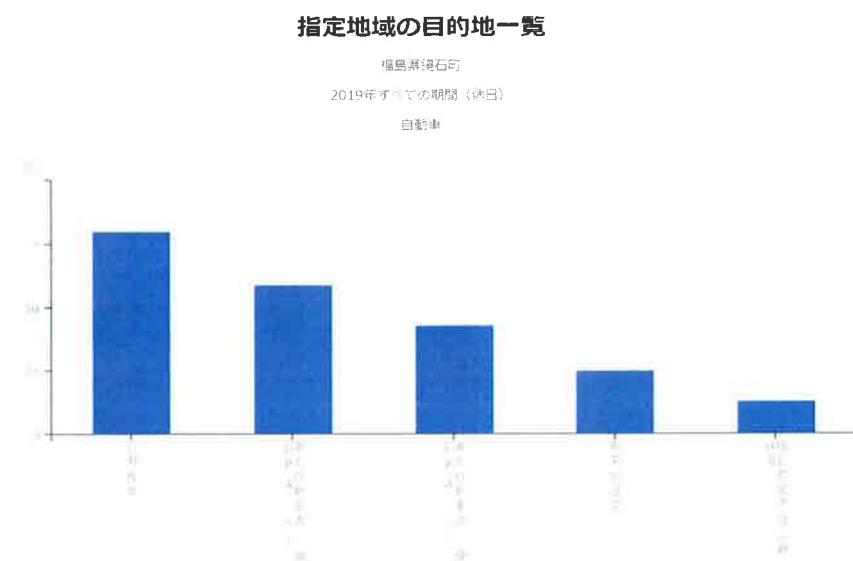


② 鏡石町

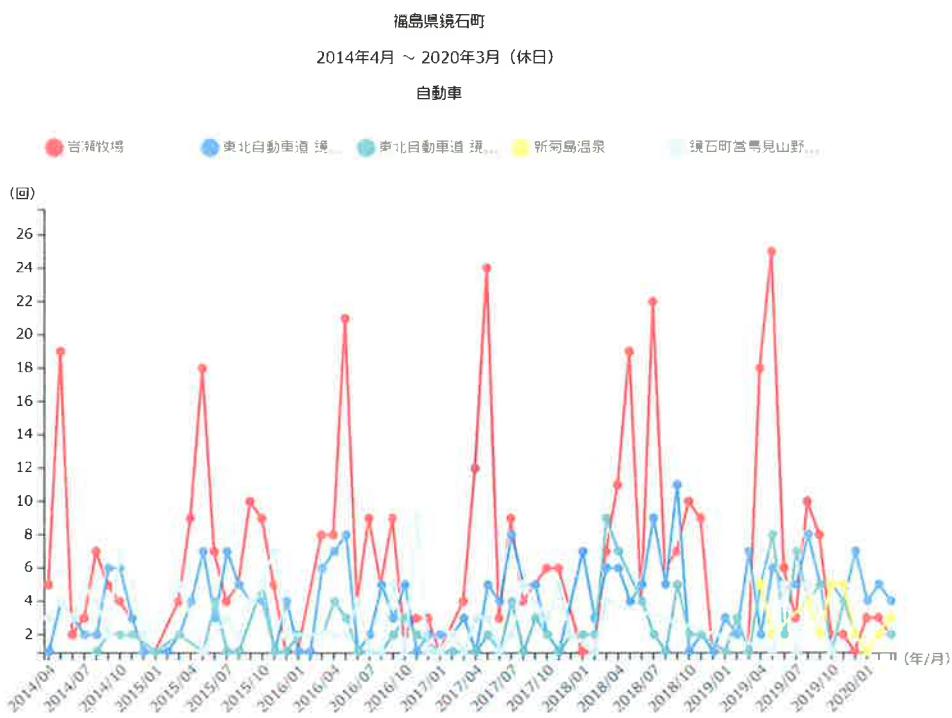
鏡石町の検索ランキングについては、以下のとおりである。第1位「岩瀬牧場」、第2位「東北自動車道 鏡石PA下り」、第3位「東北自動車道 鏡石PA上り」、第4位「新菊島温泉」、第5位「鳥見山野球場」の順となっている。

第1位「岩瀬牧場」については、4月5月にアクセス数が伸びている。4月については、さくらまつりのイベントが開催されており、5月には、ゴールデンウィークによる検索数の増加が要因であるといえる。

また、第2位「東北自動車道 鏡石PA下り」第3位「東北自動車道 鏡石PA上り」については、「東北自動車道 鏡石PA下り」の方が、アクセス数が多いということは、東京方面から来訪する方が多い結果となった。



目的地検索ランキングの推移



③ 天栄村

天栄村の検索ランキングについては、以下のとおりである。第1位「エンゼルフォレスト那須白河」、第2位「グランディ羽鳥湖スキーリゾート」、第3位「ブリティッシュヒルズ」、第4位「道の駅 羽鳥湖高原」、第5位「道の駅 季の郷天栄」、第6位「太平洋クラブ白河リゾート」、第7位「羽鳥湖」、第8位「白河メドウゴルフ俱楽部」、第9位「二岐温泉」の順となっている。

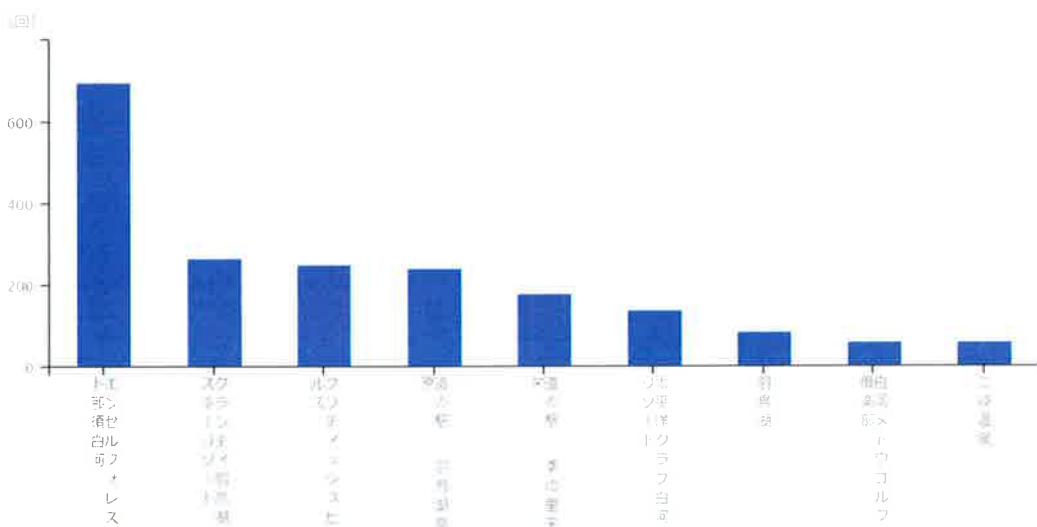
春、夏、秋については「エンゼルフォレスト那須白河」冬については、「グランディ羽鳥湖スキーリゾート」が検索されている。

指定地域の目的地一覧

福島県天栄村

2019年すべての期間（休日）

自動車



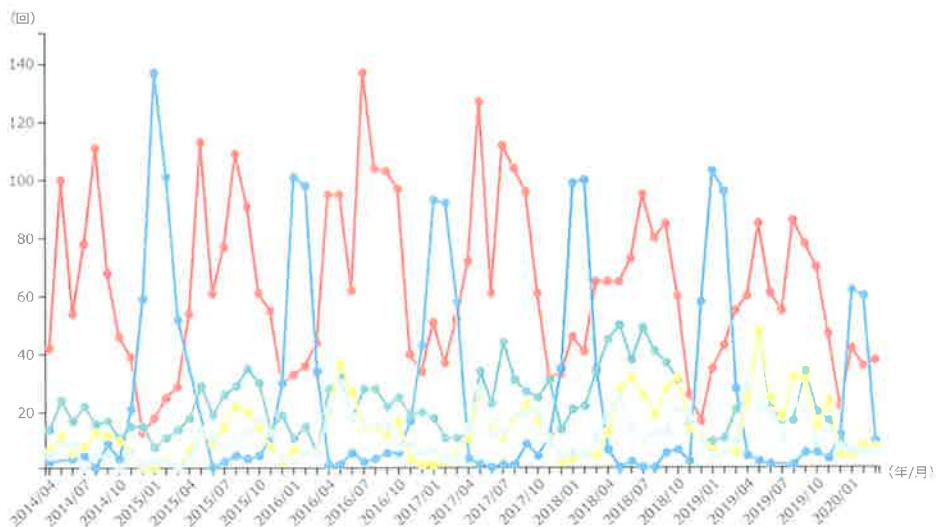
目的地検索ランキングの推移

福島県天栄村

2014年4月～2020年3月（休日）

自動車

● エンセルフォレスト ● クランティ羽鳥湖 ● ブリティッシュニビ ● 道の駅 羽鳥湖高 ● 道の駅 季の里天



④まとめ

ランキングの順位は、以下のとおりである。検索数については、天栄村が一番多く、一年中安定した検索数が記録される結果となった。

	須賀川市	鏡石町	天栄村
1位	須賀川アリーナ	岩瀬牧場	エンゼルフォレスト那須白河
2位	牡丹園	東北自動車道 鏡石PA 下り	グランディ羽鳥湖スキーリゾート
3位	おとぎの宿 米屋	東北自動車道 鏡石PA 上り	ブリティッシュヒルズ
4位	宇津峰カントリークラブ	新菊島温泉	道の駅 羽鳥湖高原
5位	ムシテックワールド	鳥見山野球場	道の駅 季の郷天栄

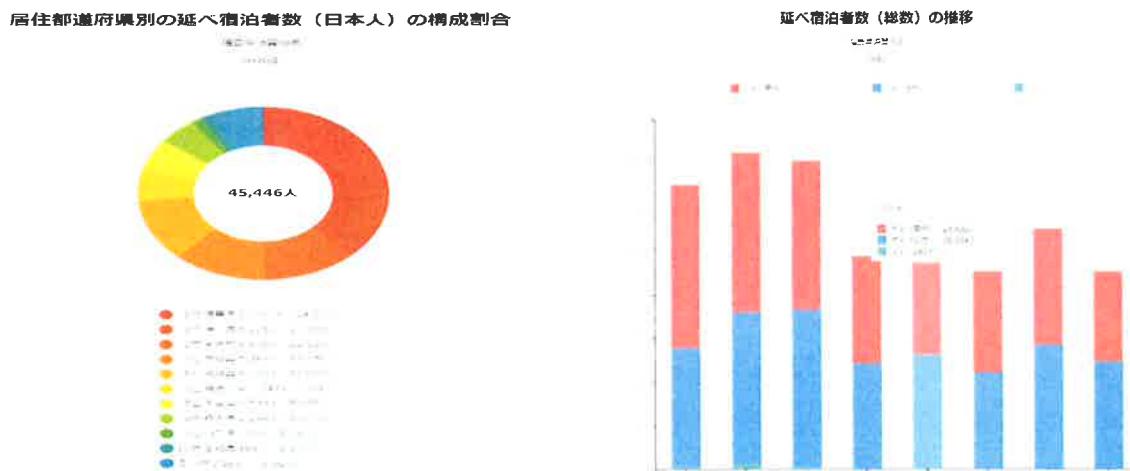
(2)宿泊者分析

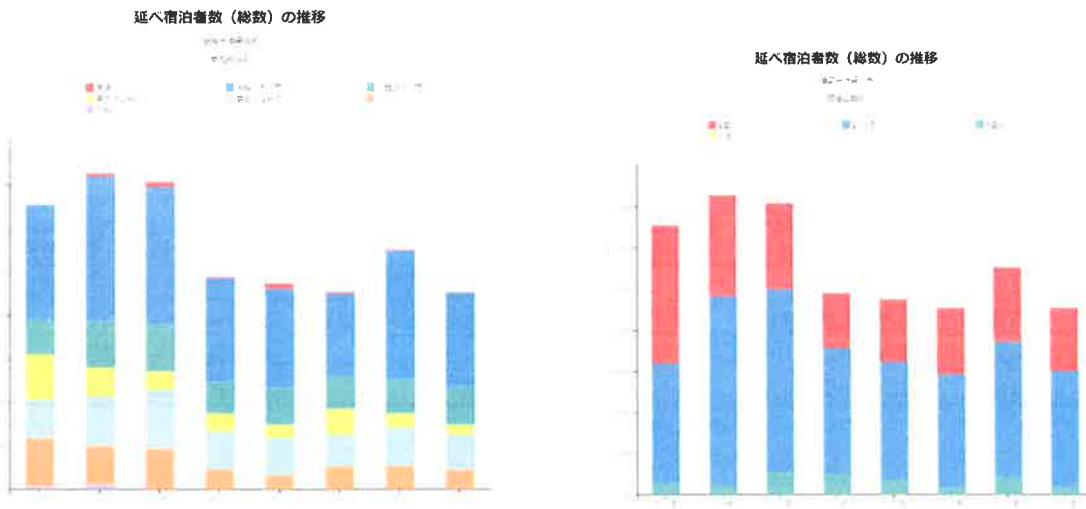
RESASは、指定地域への宿泊者（日本人）がどの地域（都道府県）から多く来ているかをマップ上で把握することができ、また属性別（性別、参加形態別、宿泊日数別）の延べ宿泊者数の分析が可能である。ここでは、須賀川市、鏡石町、天栄村の宿泊者の住んでいる地域や属性の分析を行う。

①須賀川市

須賀川市の宿泊者は、福島県内からの宿泊者が全体の24.15%を占めている。2位は、埼玉県（13.48%）、3位は、東京都（12.18%）であり、4位は、茨城県（12.07%）、5位は、宮城県（12.07%）であった。福島空港からの直行便がある、大阪府や北海道からの宿泊者数がランク外になっており、福島空港の利用者が須賀川市で宿泊者数として滞在していないという結果となった。

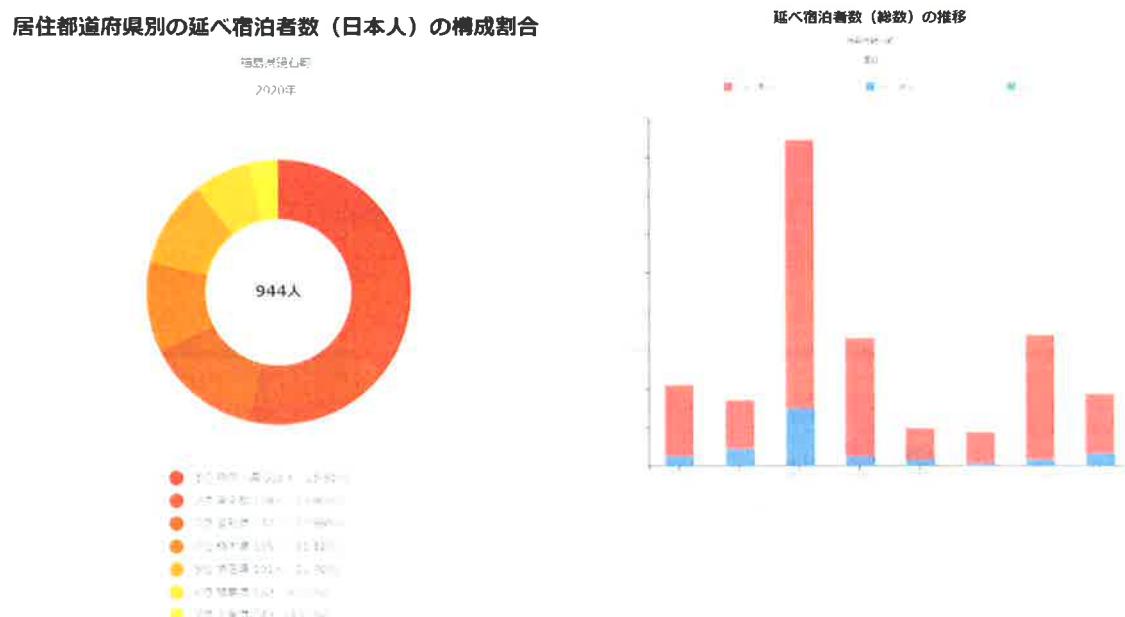
宿泊者の参加形態としては「夫婦、カップル」が4～5割を占めており、宿泊日数は1泊よりも2・3泊が多い傾向にある。

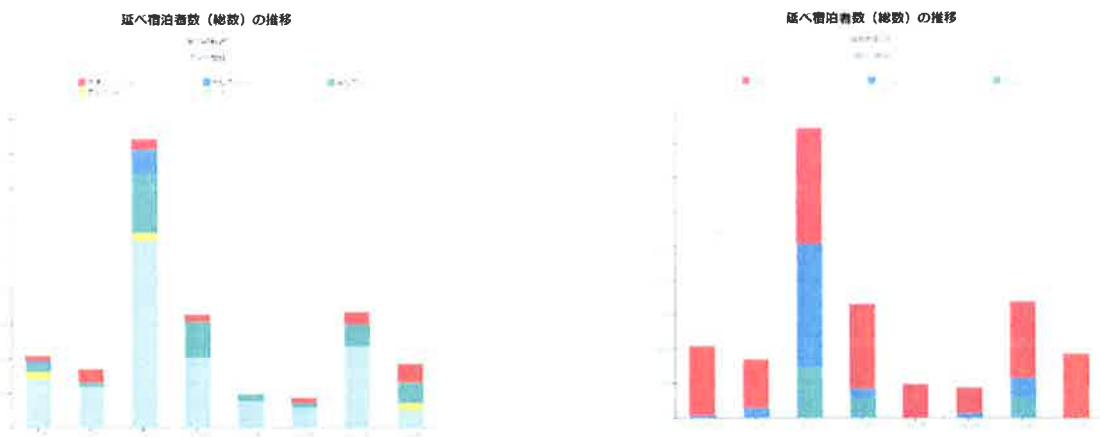




② 鏡石町

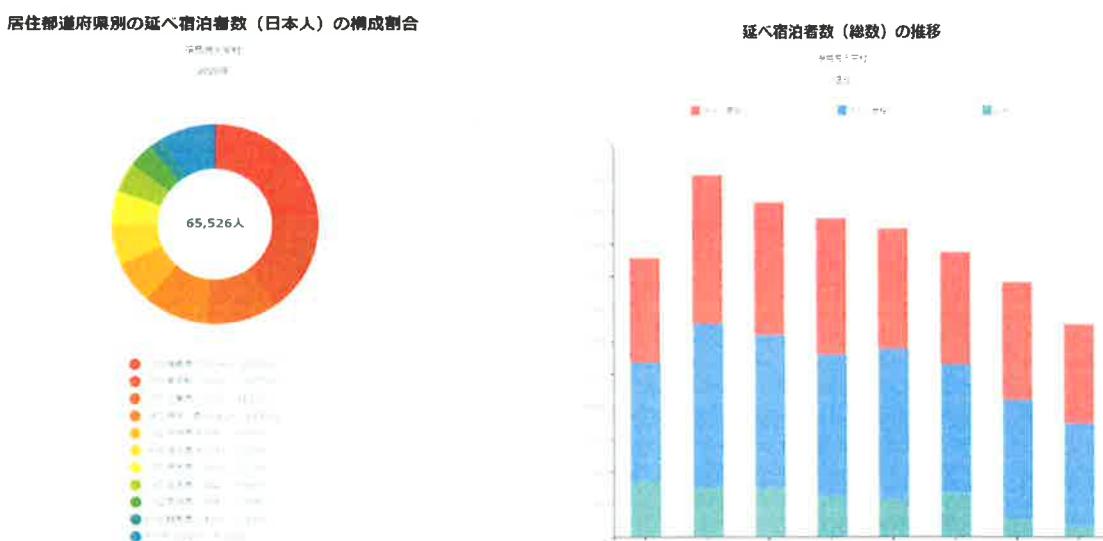
鏡石町の宿泊者は、関東からの宿泊者が全体の 75.43%を占めており、男性の宿泊者数が大半を占める結果となった。宿泊者の参加形態としては男性グループが一定の割合見受けられる。また、一人での宿泊も多く、宿泊日数は 1 泊が大半を占めている。

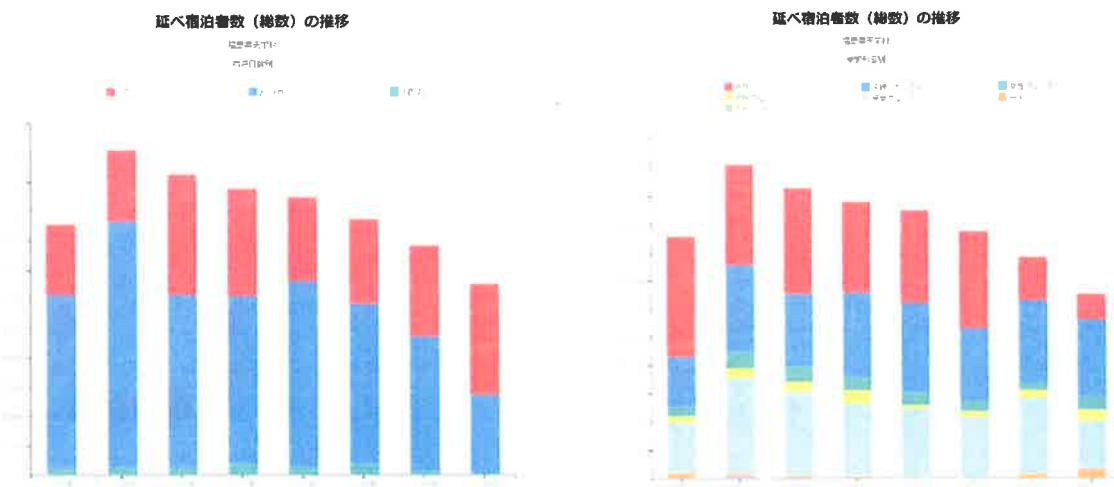




③ 天栄村

天栄村の宿泊者は、県内からの宿泊者が 23.52% を占めており、2 位から 7 位までは、関東からの宿泊者が占めており、合わせて 56.79% となっている。一定数の小人が見受けられる。また、家族連れや夫婦・カップルの宿泊が半数を占めており、宿泊日数は 2, 3 泊が多く占めている結果となった。





(3) 外国人訪問分析

RESAS では、外国人訪問客のうち、1 時間以上、指定した 1 km メッシュ範囲に滞在した人数（滞在者数）をヒットマップで把握することができる。この方法により、須賀川市、鏡石町、天栄村の外国人訪問者数を分析する。

図 12 外国人観光客のヒートマップ



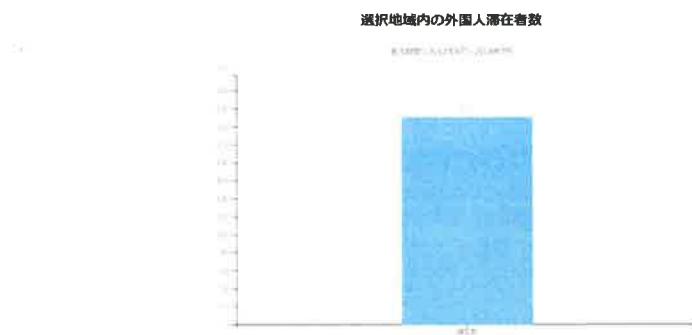
① 須賀川市

須賀川市の外国人訪問者は、JR 須賀川駅周辺に滞在しており、2017年8月～2018年7月までの1年間では、5,696人の滞在があった。



② 鏡石町

鏡石町の外国人訪問者は、JR 鏡石町駅周辺に滞在していた。2017年8月～2018年7月までの1年間で、231人の滞在があった。



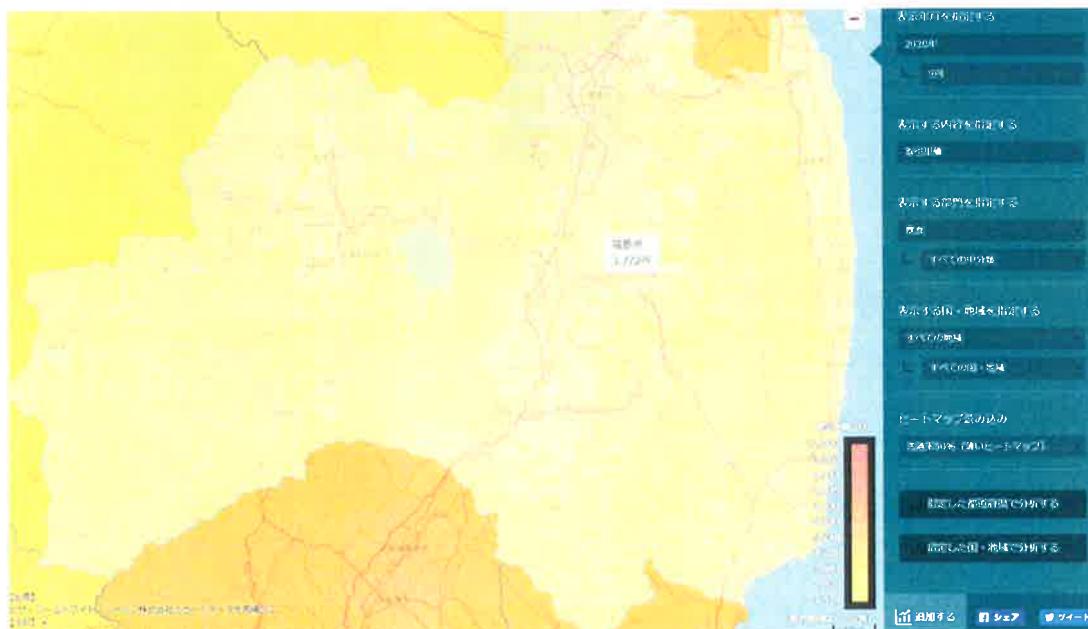
③ 天栄村

天栄村の外国人訪問者は、データ上確認できなかった。



④ 福島県

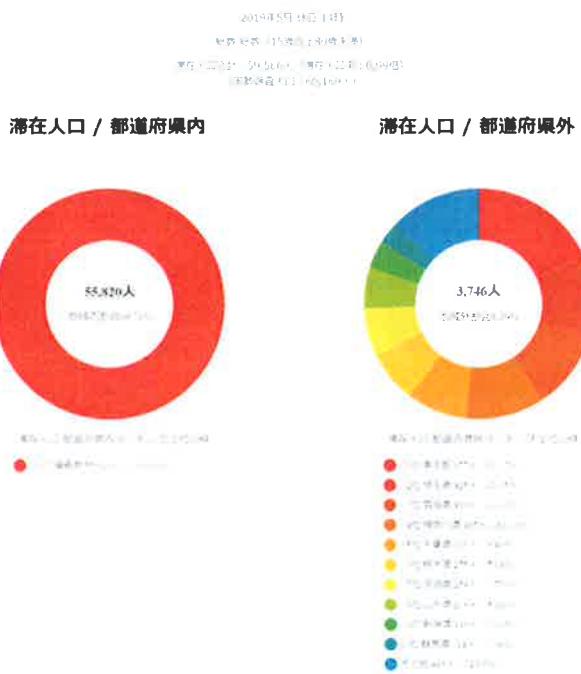
福島県全体での外国人訪問客による「宿泊」に対する購入単価は25,262円であった。また、福島県全体での外国人訪問客による「飲食」に対する購入単価は3,772円であった。



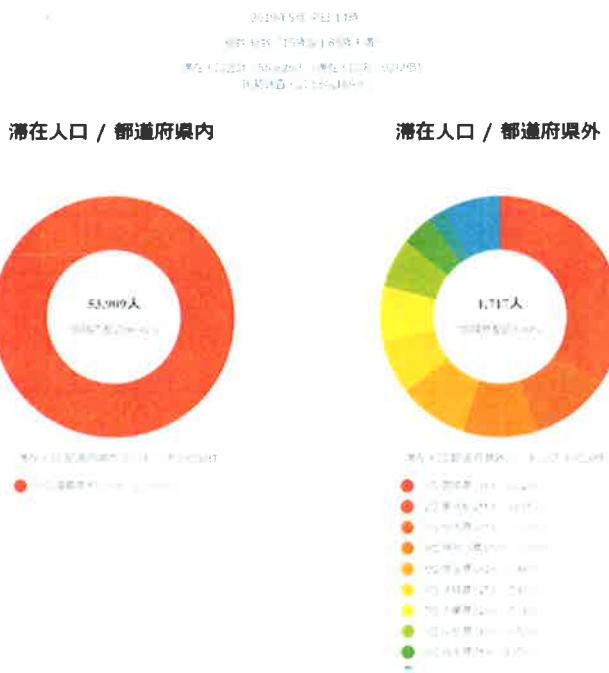
(4) 滞在人口分析

① 須賀川市

須賀川市の休日の滞在人口は、東京都・埼玉県・宮城県、神奈川県で半数を占めている。

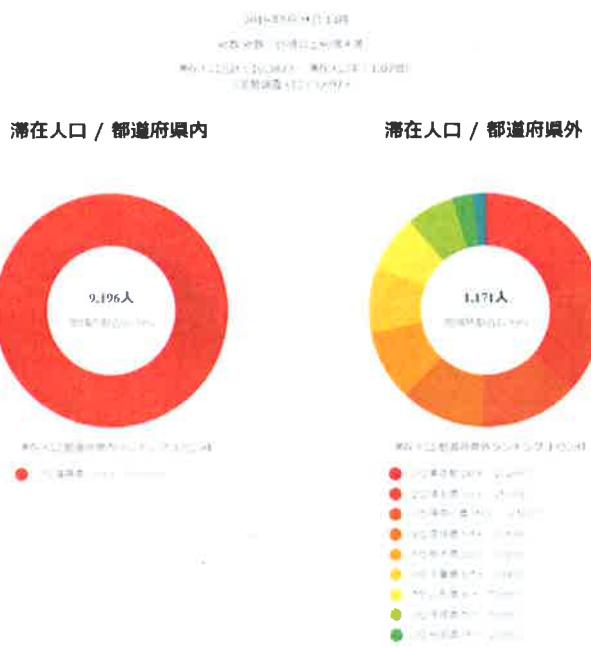


一方、平日では、近隣の宮城県と栃木県が上位に名を連ねている。

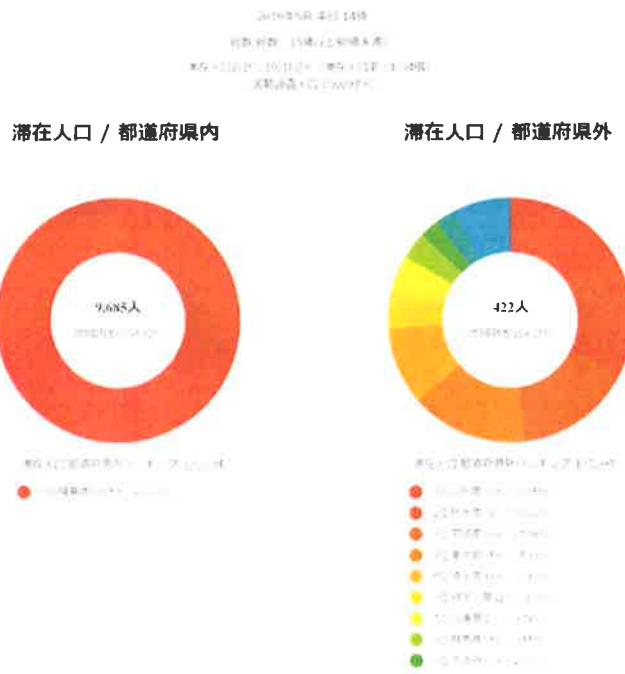


② 鏡石町

鏡石町の休日の滞在人口は、東京都・埼玉県・神奈川県で半数を占める。

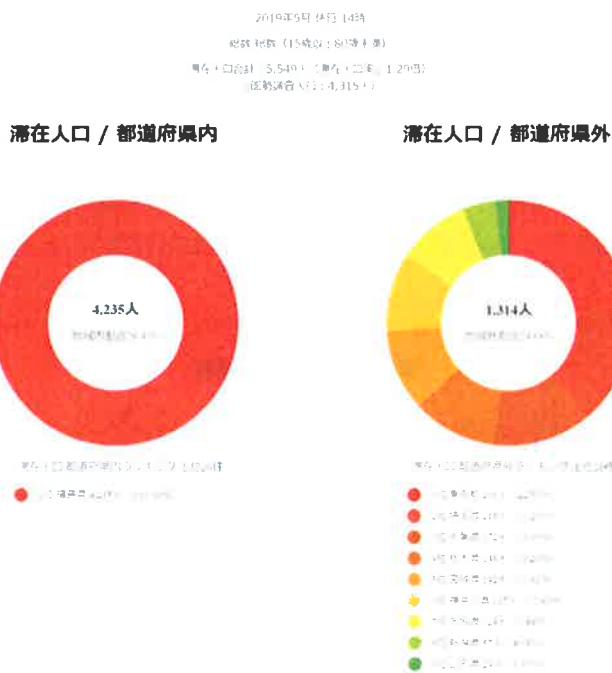


鏡石町の平日の滞在人口は、近隣の山形県・栃木県・宮城県で半数を占めている。



③ 天栄村

天栄村の休日の滞在人口は、東京都・埼玉県・千葉県で半数を占めている。



天栄村の平日の滞在人口は、東京都・茨城県・埼玉県からの滞在者が多い結果となった。



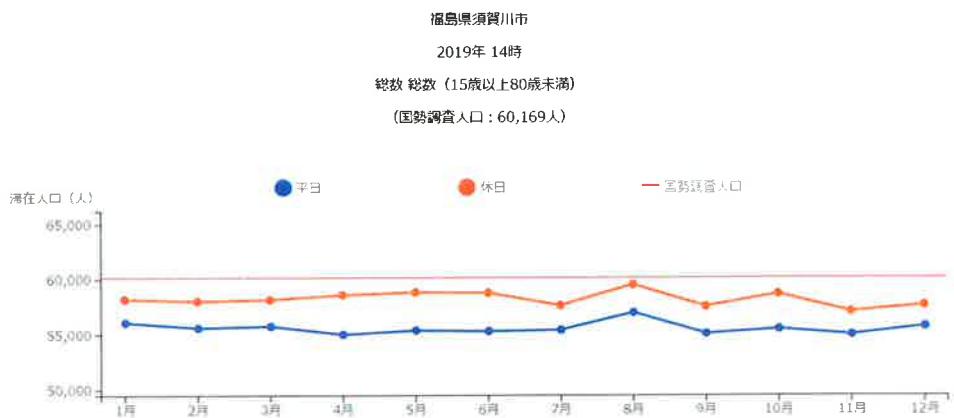
(5) 滞在人口推移

RESES 調査により、月別・平日・休日別、時間帯別、性別、年代別に指定地域の人口に対して、月別平均で何倍の滞在人口が来ているかが分析できる。この調査方法で、須賀川市、鏡石町、天栄村の月別・時間帯別の滞在人口の推移を調査する。

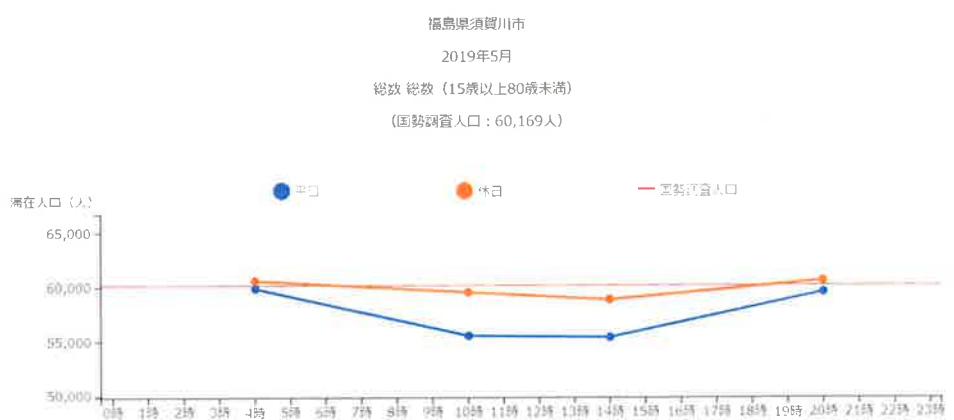
① 須賀川市

須賀川市の滞在人口推移を確認すると、平日・休日ともに、国税調査人口を下回っている結果となった。また、時間別推移を確認すると、一般的な勤務時間帯である 10 - 14 時に滞在人口が下回っており、一定数の市民が市外に働きに出ていると考えられる。

滞在人口の月別推移



滞在人口の時間別推移



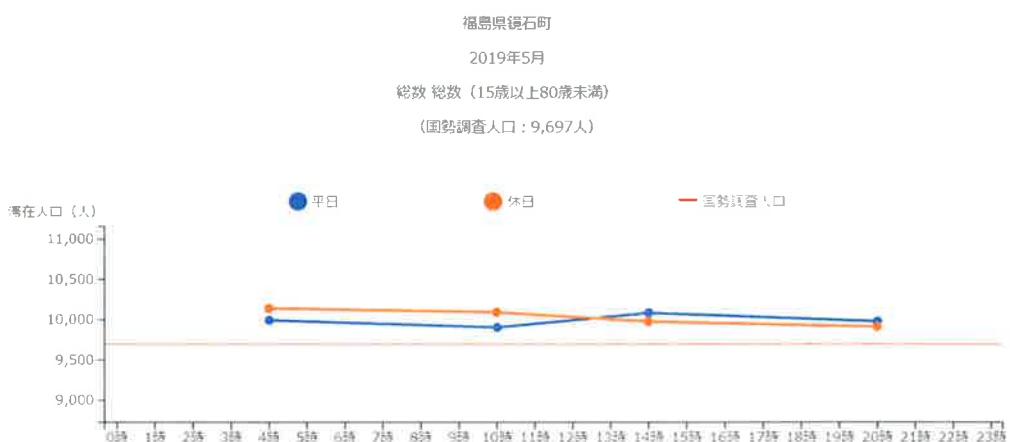
② 鏡石町

鏡石町は、平日・休日ともに、国税調査人口を上回っている。また、時間帯による推移はあまり見られない。これは、一定数の勤労者が、町に働きに来ているのではないかと示唆される。

滞在人口の月別推移



滞在人口の時間別推移



③ 天栄村

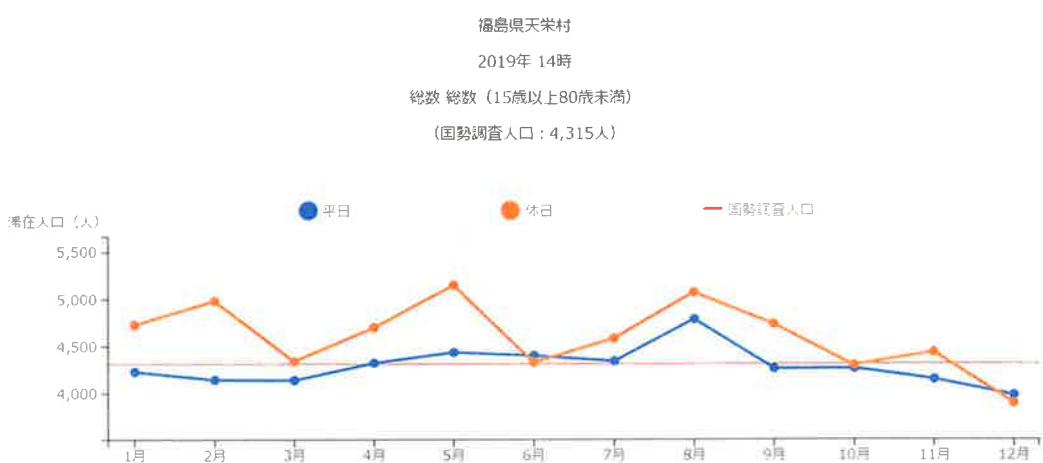
天栄村の滞在人口推移は、2月、5月、8月に国税調査人口を大きく上回る滞在人口が見られる。これは、複合リゾート施設・スキーリゾート施設の影響が示唆される。

また、時間帯による滞在人口推移は確認できないが、休日は国税調査人口を1,000人程度上回る滞在人口がある。

滞在人口の時間別推移

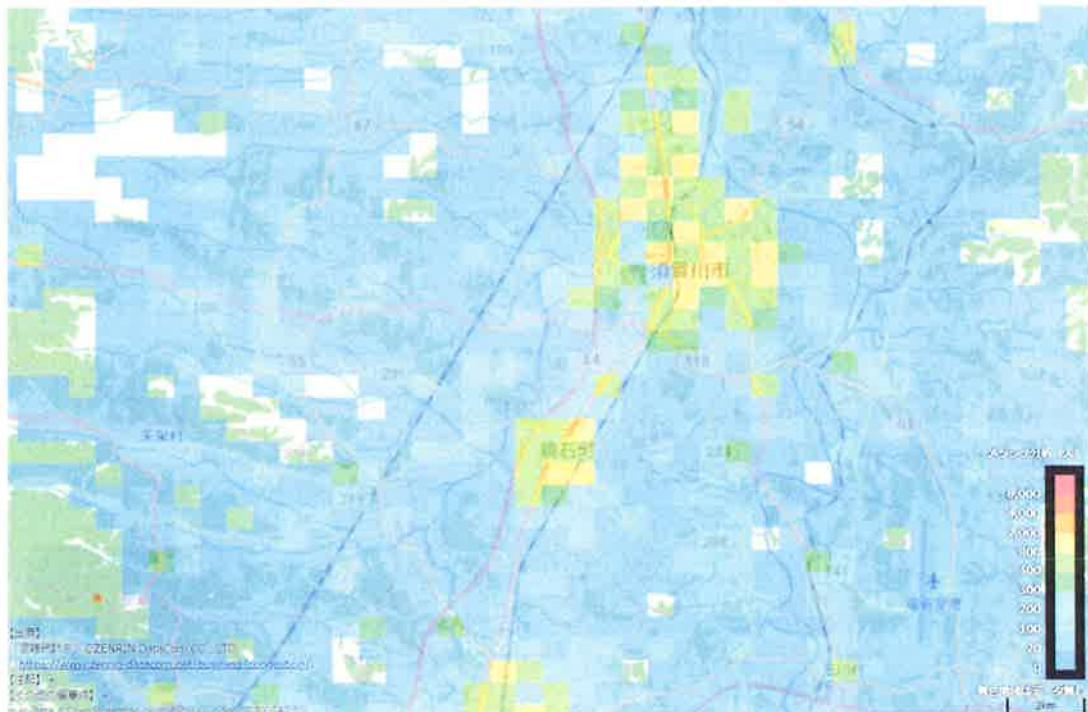


滞在人口の月別推移



(6) 流動人口

RESAS では、月別、平日、休日別、時間帯（1 時間単位）別の流動人口の推移を 500m メッシュ単位でヒートマップにより把握することができる。この調査により、須賀川市、鏡石町、天栄村の流動人口について調査する。



① 須賀川市

須賀川市の流動人口においても、JR須賀川駅近辺に集中している。

② 鏡石町

鏡石町の流動人口においても、JR 鏡石町駅近辺に集中している。

③ 天栄村

天栄村の流動人口は、村役場が存在する村の中心地に集中している。

5. 産業分野別の分析

RESAS による産業分析は、特定業種の事業所が多く集まるエリアや、集まった事業所の経過年数を把握することができる。また、都道府県単位で、職業（大分類・中分類）別の有効求人倍率を把握することができる。今回の調査では、事業所立地動向、有効求人倍率について調査する。

(1) 事業所立地動向

RESAS は、電話帳データに登録のある事業所を地図上の丸印で確認でき、その場所に登録された経過年数（2011 年～）や任意で選択したエリア内に含まれる事業所数、業種分類別の推移が把握できる。須賀川市、鏡石町、天栄村における飲食店及び理容・美容店を例に事業所立地動向について調査する。

① 須賀川市

須賀川市の事業所立地動向については、飲食店を例に示したものである。飲食店については、須賀川二本松線沿線に多く散在している。

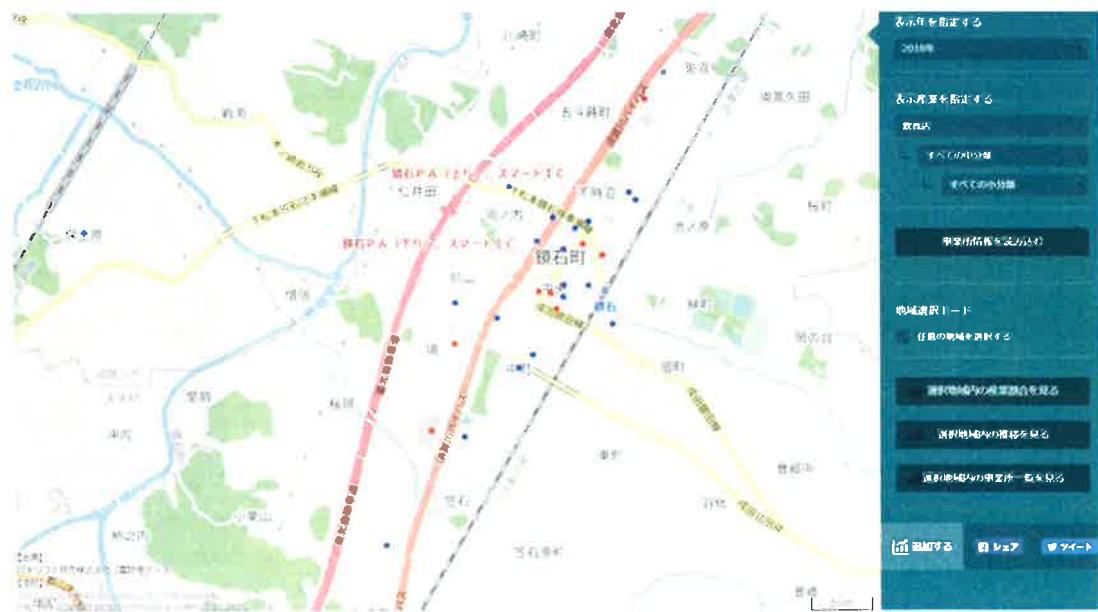


続いて、須賀川市の事業所立地動向については、理容・美容店を例に示したものである。理容・美容店については、市街地を中心に散在している。

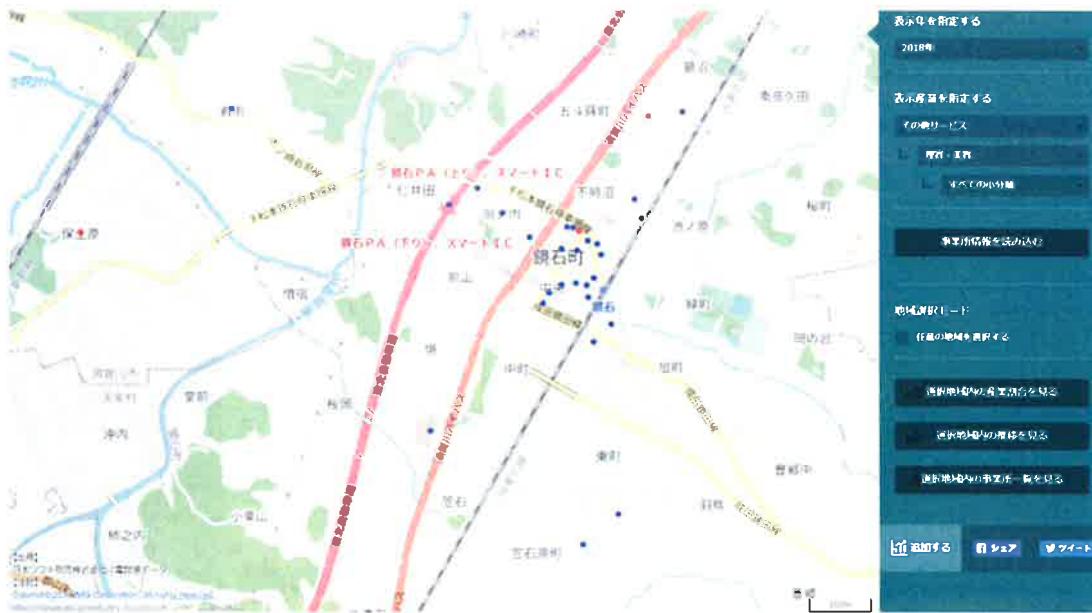


② 鏡石町

鏡石町の事業所立地動向については、飲食店を例に示したものである。飲食店については、鏡石駅付近に点在している。

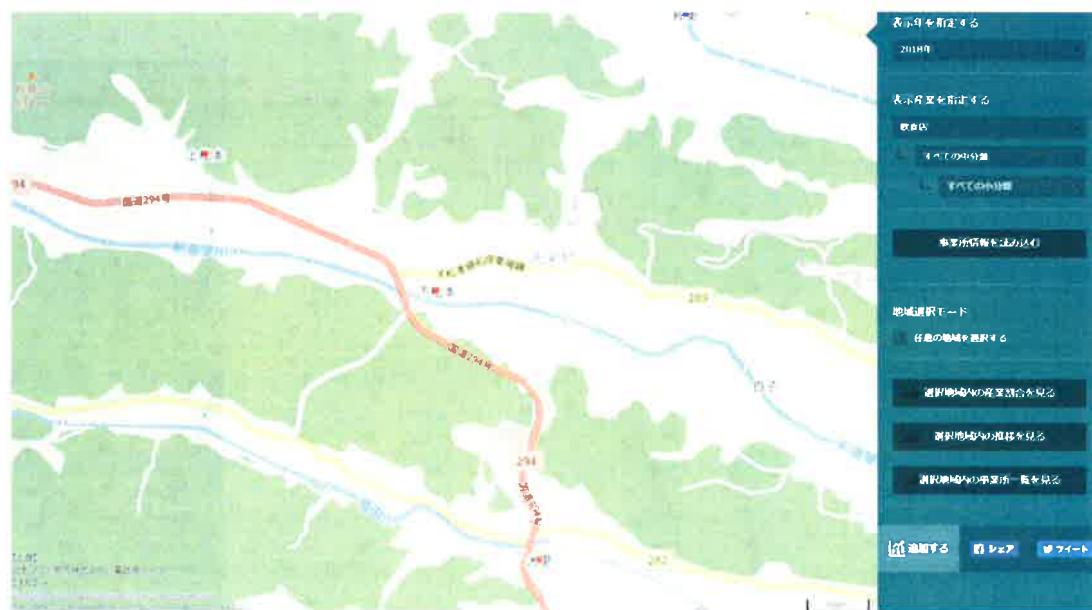


続いて、鏡石町の事業所立地動向については、理容・美容店を例に示したものである。理容・美容店については、鏡石町駅付近に飲食店以上に密集している。

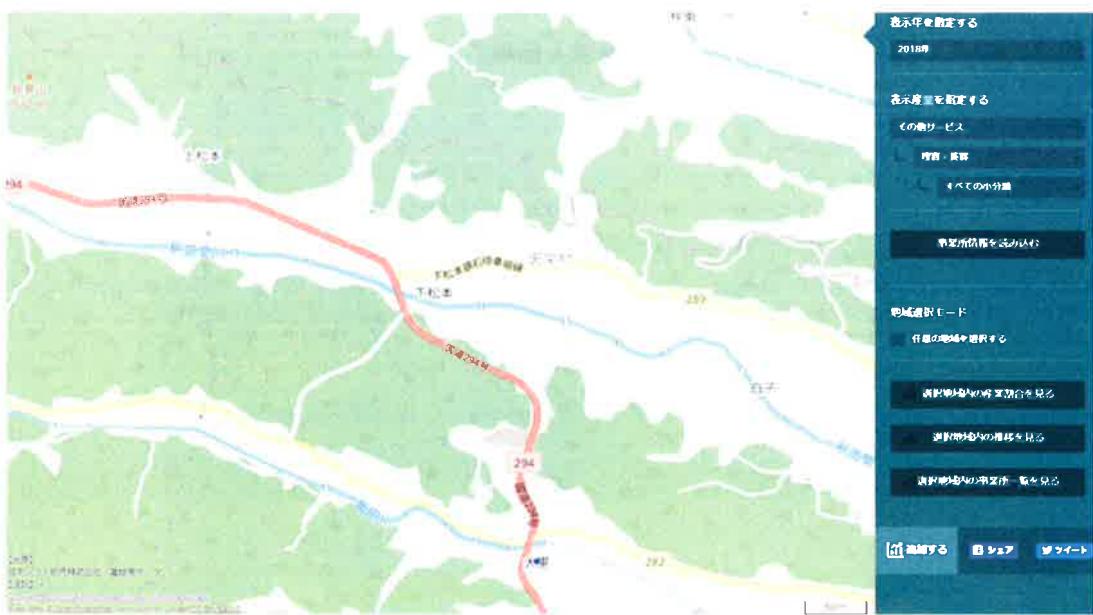


③ 天栄村

天栄村の事業所立地動向については、飲食店を例に示したものである。飲食店については、国道 294 号線沿いに点在している。



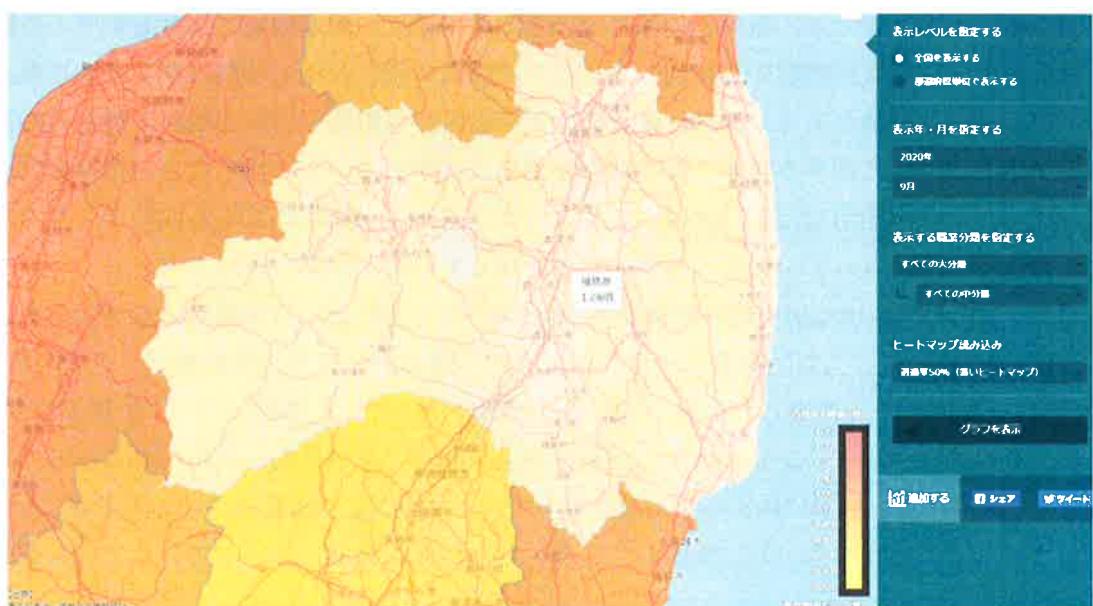
続いて、鏡石町の事業所立地動向については、理容・美容店を例に示したものである。理容・美容店については、あまり見受けられなかった。

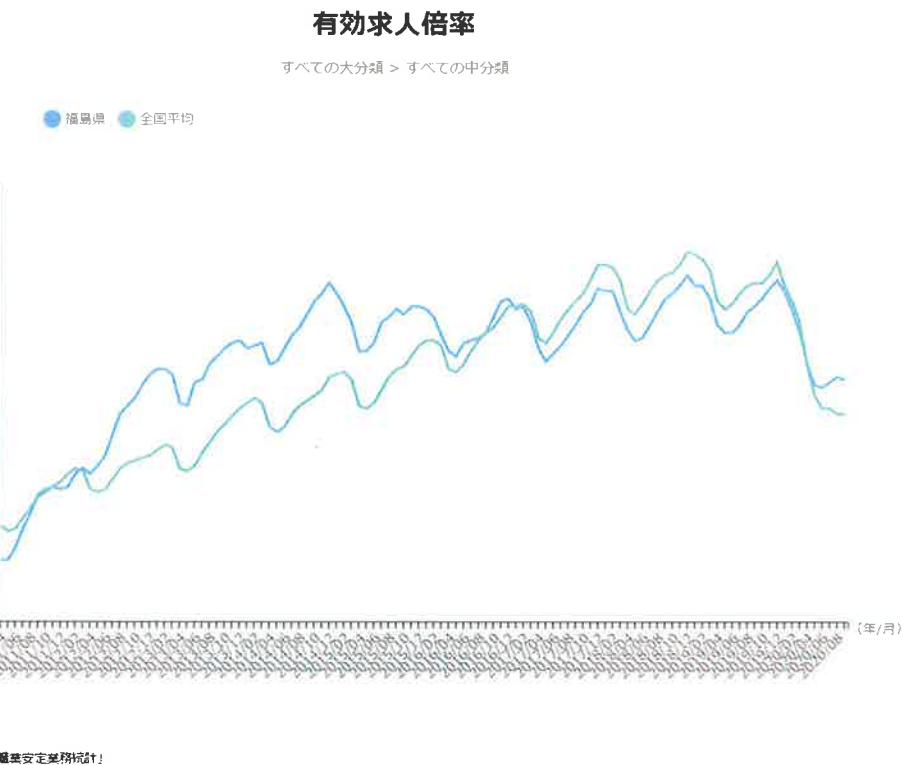


(2) 有効求人倍率

RESAS は、都道府県単位で職業（大分類・中分類）別の有効求人倍率を把握することができる。ここでは、福島県の有効求人倍率について調査を行った。

福島県の有効求人倍率は、1.08 倍であり、2016 年までの福島県の有効求人倍率は全国平均を上回っていたが、その後はやや下回って推移をしている。





6. むすび

今回の調査報告は、地域分析システム（RESAS）を活用して、岩瀬地区の及び福島県の地域の観光分野及び産業分野の分析を行いました。具体的には、RESAS を活用することで、人口分析、人気スポット、宿泊者の住んでいる地域や属性、想定地域における年間の外国人訪問者数、外国人訪問客の業種別一人当たりの購入単価、月別・時間帯別での地域からの訪問者数及び滞在人口の推移、飲食店の出店場所や移動販売の販売場所の選定の提案、創業予定者に出店に関する提案、業種別の有効求人倍率についての提示などの情報提供を行いました。今回使用したデータは、新型コロナウイルス感染症が広まる前のデータであるため、アフターコロナのための情報として活用していただければ幸いです。

また、RESAS の他に市場情報評価ナビ MieNa（ミーナ）という市場調査システムもあります。MieNa は、人口・世帯データや消費支出・購買力データ、富裕層データ等のあらゆるデータを駆使し、指定した地域の情報提供が RESAS よりも詳細なデータを調査できるため、効果的なプロモーション活動の提案、売上予測などを効果的に活用できるものであると評判です。今後、RESAS の市場調査のみでなく MieNa の調査についても考慮にいただいてもらい、情報を多角的に判断していく、岩瀬地区の発展に繋がっていくことを願っております。